

PMシンポジウム2008開催概要

- 開催日時:2008年9月4日(木)＜シンポジウム＞
2008年9月5日(金)＜セミナー・ワークショップ＞
- 主催:財団法人 エンジニアリング振興協会(ENAA)
特定非営利活動法人
日本プロジェクトマネジメント協会(PMAJ)
- 会場:タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)
- 過去最高の集客
参加者:1500名(国内最大、世界第二位の規模)
- 実践的な7つのテーマ毎のセッション(IT、エンジ・建設・公共、製造・サービス、イノベーション、P2M、金融、PM人材育成)と16の教育セミナー、3つのワークショップで構成

2008年度の特徴

- シンポジウムの2つの視点
 - イノベーションとプログラム&プロジェクトマネジメントの観点から捉えている(P2Mの視点)
 - 組織としての総合力を考慮(PMを推進する力)
- イノベーション・トラックの新設
- 基調講演はハードスキルとソフトスキルの大切さを強調
 - 基調講演1「JAXAにおけるプロジェクトマネジメント」
 - 基調講演1「働きがいを生むスポンサーシップ」
- 参加者の60%がIT関連
- イノベーション・トラックとPM人材育成トラックが人気
- セミナーでは「コミュニケーション」と「失敗から学ぶ」セッションが盛況

会場風景



会場での参加者受付



開会時会場風景(大ホール)

開会のご挨拶



田中理事長(PMAJ)



竹内理事長(ENAA)



後藤次長(METI)

基調講演



向井氏(JAXA)

JAXAにおける
プロジェクトマネジメント



柴田氏(ステラ・コンサルタント)

働きがいを生む
スポンサーシップ

盛況のセッション風景



「PM実践力養成法」を講演する
萩原氏(富士通)



「NASAの有人宇宙開発マネー
ジメントのすばらしさ」を講演する長谷川氏(JAXA)



活躍の実行委員の皆さん



好評だった参加者交流の場
「カフェ・ド・eシンポ」



当日ボランティアと講演者でご参加の
沖縄P2Mメンバーを囲んで記念撮影